

“国際都市おおた”からはじめる
ユニバーサルデザインのある生活応援冊子

おおた UDライフ

FREE!

ご自由にお持ち
ください!

[vol.4]

令和4年3月発行

「ユニバーサルデザイン」(UD)ってなに?

誰もが暮らしやすい“まち”になるには
どんな“やさしさ”が必要かな?

誰もが暮らしやすい“まち”の
“やくそく”って何だろう?



大田区公式PRキャラクター

はねじよん

©大田区



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

大田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

右のマークは音声コードで、コードの位置を示すために切り込みを入れています。スマートフォンの無料アプリ(App StoreまたはGoogle Playで「Uni-Voice」で検索)や専用の読み上げ装置を使用することで、冊子の概要を聞き取ることができます。



「ユニバーサルデザイン」(UD)っ

皆さんは、ユニバーサルデザイン(UD)ってご存知ですか?「聞いたことはあるけど、言葉の本冊子では、ユニバーサルデザインの考え方、私たちにできる行動を紹介します。まずは、

ユニバーサルデザインとは?

大田区ではユニバーサルデザイン(UD)について「あらかじめ障がいの有無、年齢、性別、国籍等に関わらず、多様な人々が利用しやすいように考えて、都市や生活環境をデザインすること」と定めています。

ユニバーサルデザインの7原則

ユニバーサルデザインの7原則とは、米国ノースカロライナ州立大学のロナルド・メイス教授らがまとめた、ユニバーサルデザインを理解する上で基本となる考え方のことです。



▲自動ドア

原則1 公平性

誰にでも公平に利用できる



▲高さの異なる手すり

原則2 柔軟性

利用者に応じた使い方ができる



▲シャンプーボトルの横に凸凹 ※リンスには凸凹なし

原則3 単純性と直感性

使い方が簡単ですぐにわかる



▲ピクトグラム

原則4 認知性

必要な情報がすぐに理解できる



▲ロック解除(右側上から2つ目のボタン)付きボット

原則5 安全性

使い方を間違えても重大な結果にならない



▲センサー式の蛇口

原則6 効率性

少ない力でも楽に使用できる



▲バリアフリースイレ

原則7 快適性

アクセスしやすいスペースと大きさを確保する



てなに？



意味までは説明できない」という方が多いかと思います。
ユニバーサルデザインの考え方について学んでいきましょう。

バリアフリーと何が違うの？

バリアフリーは、ものや施設についてバリア(障壁)となるものを取り除くという考え方ですが、ユニバーサルデザインは誰もがより使いやすいものや施設・サービス等を生み出していくという考え方です。

私たちの大田区にはどんな方が住んでいるの？

大田区には、**733,793人**の方が暮らしており、共に生活をしています。
では、どんな方が住んでいるのでしょうか。

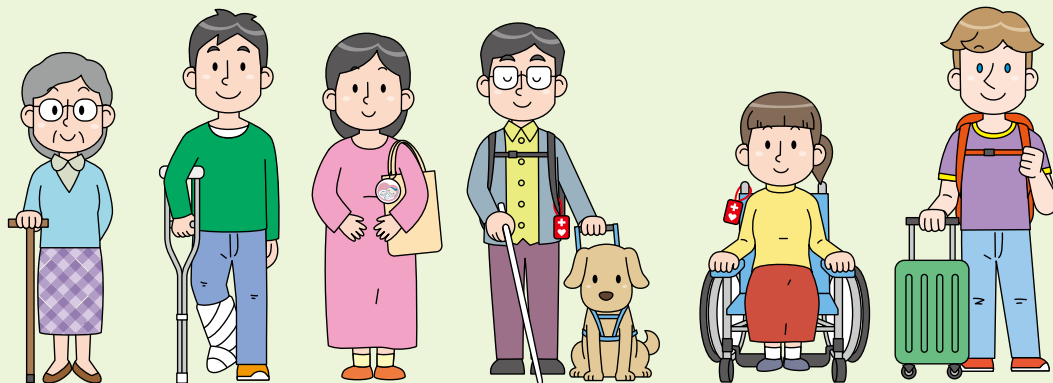
- 高齢者(65歳以上の方)が**166,074人** 約4人に1人が高齢者
- 障がいのある方(身体障がい者)が**20,413人** 約36人に1人が身体障がい者
- 外国人が**23,895人** 約31人に1人が外国人

このように、私たちの住む大田区には多様な方が住まわれています。

※大田区の人口、高齢者数、外国人数(令和3年4月1日時点) 身体障がい者数(令和3年3月31日時点)

ユニバーサルデザインの考え方を通じて・・・

大田区は、ユニバーサルデザインの考え方を通じて、「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、地域のさまざまな人と人が世代や分野を超えてつながることで、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく**地域共生社会**を目指しています。



まずは、ユニバーサルデザインの第一歩として、相手一人ひとりの個性を理解し、尊重し合うことから取り組んでいきましょう。

誰もが暮らしやすい“まち”になるには どんな“やさしさ”が必要

誰もが暮らしやすいまちになるには、どんなことが必要だと思いますか？ ここで紹介する大切なのは、相手の立場になって想像し、共感して行動に移ること。私たちにできる配慮を

例えば・・・



まちの中でこんな方見かけませんか？

- 自分の世界に入りひとりごとを言う人
- 大声で泣いている子どもをつれたお母さん・お父さん

一見、不自然に見える行動にも本人なりの理由があります。

また、子どもが泣くのは当たり前のことです。

決して周りを困らせようとしているわけではありません。

優しく見守ることが相手の心の助けにつながるがあります。

皆さんのやさしさを必要としています！



◀ヘルプマーク

外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです。

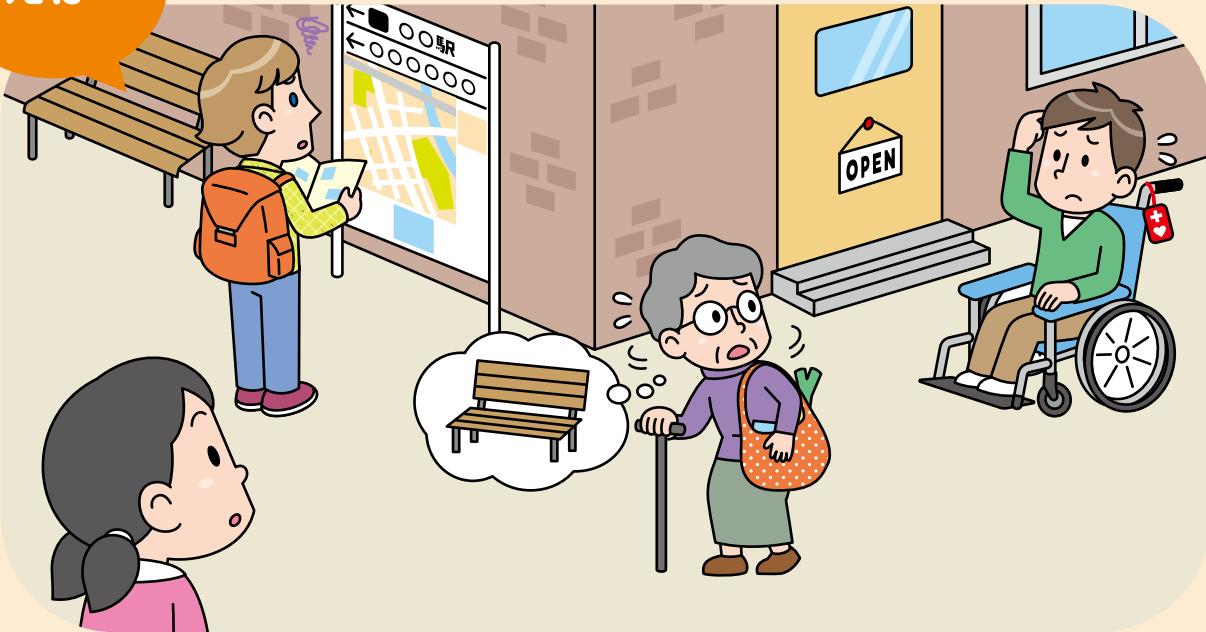
このマークを見かけたら、電車内で席を譲る、困っているようであれば声をかけるなどの思いやりのある行動をしましょう。



かな？

のは、多様な方への配慮です。
一緒に考えてみましょう。

例えば・・・



まちの中でこんな方見かけませんか？

- 何かを探している高齢者
- バリア(障壁)の前で困っている障がいのある方
- 地図を持って迷っている外国人

困っていそうだけれど、何に困っているのかわからないという場合は、「何かお困りですか？」
「私にできることはありますか？」などと声をかけてみましょう。
声をかけることで救われる方がいます。



◀ ヘルプカード [大田区自立支援協議会で作成]

障がいのある方などが災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲に自己の障がいへの理解や支援を求めるためのものです。
ヘルプカードを提示されたら、書かれた内容に沿ってできる範囲の支援をお願いします。

ヘルプカードは、区公式ホームページからダウンロードできます。



誰もが暮らしやすい“まち”の “やくそく”って何だ

私たちのまちの中には、多様な方に配慮された施設や設備がたくさんあります。それらは、互いの立場を理解して、守るべきマナー・モラルを再度確認してみましょう。



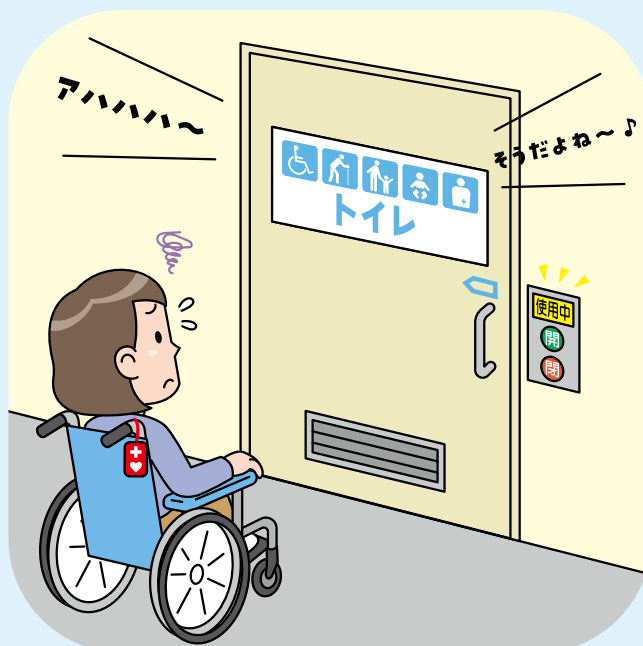
エスカレーター

エスカレーターで障がい者・高齢者・子ども連れの方・大きな荷物を持った方の横を歩くのは危険です。歩いている人の体がぶつかって大事故になる可能性もあります。また、片方のベルトにしかつかまれない方もいます。エスカレーターは、いろいろな状況の人が使っていることを理解しましょう。

バリアフリースイレ

車いす利用者や人工肛門、人工膀胱ぼうこうの造設者などの障がい者、高齢者、幼児連れなど一般トイレの利用が難しい方でも使えるのが「バリアフリースイレ」です。

しかし、最近では、「バリアフリースイレ」を緊急時以外に使用したり、中で着替えたりして本来必要としている方が使えない場面が増えていています。緊急時以外は、「バリアフリースイレ」の使用は控えましょう。



※東京都福祉のまちづくり条例施行規則の改正(令和3年10月29日改正、令和4年4月1日施行)に伴い、バリアフリースイレの表示は、「多機能」「多目的」など誰でも使用できるような名称ではなく、利用対象及び個別機能をピクトグラム等で表示としています。(令和4年1月時点)

ろう?



本当に必要としている方のために設置されたものです。

ご存知
ですか!?

大田区役所本庁舎のUD

大田区では、区民団体と連携しながら、区役所本庁舎のわかりやすい誘導案内整備を実施しました。

その取り組みと施設改善により、IAUD(国際ユニヴァーサルデザイン協議会)よりIAUDアワード 2013 公共空間部門金賞に選出されました。

屋内用に作成した点字ブロック(本庁舎2階)



様々な場面で
こんな“しくみ”ができれば
暮らしやすいまちに
なるぴょん♪

一般的な点字ブロック



高齢者や車いす利用者、ベビーカー利用者等の移動に配慮した凸凹のほとんど無い屋内用点字ブロックを区で作成。全盲の方にも検証していただき、単独歩行できることが確認されました。

案内サイン



濃い地色に白文字表記とすることで弱視者も見やすいサイン。

誘導タイル



カーペットの床に塩ビ系タイルを設置し、歩いた感触で経路を認識。



▲高田選手の躍動感溢れるジャンプ！



東京2020パラリンピックに出場した
高田選手にインタビューしてきたはね～



高田 千明 選手

生年月日：1984年10月14日

出身：大田区(萩中小学校卒)

視覚障害全盲クラスで、走り幅跳びと100mの日本記録保持者。
出産後も活躍を続けるママさんアスリートです。

東京2020パラリンピックに出場し、女子走り幅跳びで5位入賞。

**自身の障がいについて
どのように考えていますか？**

私は、生まれた時から目の中心の視力が
弱い先天性の病気でした。20歳前後で全盲
になり、少し不便なことも増えましたが、
ショックは全く無かったです。生まれつき
周囲の物が綺麗に見えていなかったので、
慣れだと思っていますね。

障がいがあつて良かったなと思うことも
あります。それは、人との距離が近いこと
です。例えば、日々の生活において、健常者
だったら一人で行動して一人で完結してしま
うことがほとんどかと思っています。私は、サ
ポートを必要としますが、「たくさんの人に
手伝ってもらわなければできない」と思うの
ではなく、「たくさんの人達に関わってもら
いながらできる幸せだな」と思っています。
生まれ変わっても、同じ視覚障がいでも
別にいいかなとも思っていますね。

親になつての苦労はありますか？

健常者と同じように、全部自分でやろう
と思つていたことが大変でした。出産して
他のお母さんと同じように全部自分でやる
うと1週間奮闘した結果「これは無理だ
ろー(笑)」つてなりました。そこからは、で
きることを頑張ろうと思つて取り組ん
でいます。今は、掃除、洗濯、食事の準備は
やっていますよ。

**UDの考え方が広まるためには
どうすればよいと思いますか？**

子どもの時から障がいのある方と接する
ことが大切だと思います。「障がいのある方
と接して大人になった人」と「全く接せずに
大人になった人」が、いざ、障がいのある人
が目の前にいた時にできる行動の速さは全
く違つと思います。

接したことがある人だと、これはこうす
ればいいんだな、声をかけて「大丈夫」つて
言われたから大丈夫だなという感覚にな
る。接したことのない人だと、どうしていい
のかな、声かけていいのかな、それとも失礼
なのかなと、ジーンと見ているだけになつ
てしまう人が多い。

障がいのある人と健常者を区別するの
ではなく、隣にいるのが当たり前という環境
がつかればUDの理解が進むのかなと。
また、健常者の方から歩み寄るだけでな
く、障がいのある人たちが自分の意見を伝
えることも大事だと思いますね。



感想・ご意見をお聞かせください！

アンケートに回答いただいた方の中から抽選で、毎月10名にはねぴょんピンバッジをプレゼントします。

● アンケート

Q 1.本冊子を手に入れた場所 Q 2.印象に残ったページ Q 3.大田区のUDへの要望 Q 4.その他感想、ご意見

● 送信先 E-Mail : otaudlife@city.ota.tokyo.jp

住所、氏名、アンケート内容を記入のうえ、ご回答ください。

※ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送以外では使用いたしません。

※プレゼントの最終応募締切は令和5年3月31日(必着)です。

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※アンケートは、プレゼント応募締切後も受け付けております。

※プレゼントの発送はおひとり様一度までとさせていただきます。

おおたUDライフ [vol.4] 令和4年(2022年)3月発行

【発行】大田区福祉部福祉管理課 〒144-8621大田区蒲田5-13-14

TEL 03-5744-1721 FAX 03-5744-1520

※この冊子は、障害者優先調達推進法に基づき、社会福祉法人東京コロニー東京都大田福祉工場で印刷しました。

大田区のユニバーサルデザインについて
もっと知りたい方はこちらから

